



みつみ福祉会情報誌 フォーミー・トゥーミー

2021年4月 vol.41

pick up



Contents

就任のご挨拶	…	2
令和3年度 みつみ福祉会 事業方針	…	3
各施設のトピックス	…	4
令和元年度 みつみ福祉会後援会活動協賛事業所	…	8



pick up





就任のご挨拶

理事長 吉見直人

この度、4月1日付で理事長に就任いたしました吉見直人です。

これまで以上の覚悟と使命を持ちつつ、ご利用者をお支える職員一人一人が輝きながら福祉に携わり、そのことがご利用者お一人お一人の生活の充実と、安心安全なサービスのさらなる向上につなげられるように邁進してまいります。未熟者ではございますが、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、すでにご承知の通り、令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大と、それに伴う緊急事態宣言の2度にわたる発令により、私たちは、ご利用者との接触により提供する介護や、支援、そして保育・教育などの内容の見直しを余儀なくされました。感染予防対策を徹底し、サービス提供に努める中で、まさに「いつもとは違う日常」の試行錯誤でした。

令和3年度も、引き続き「新しい生活様式」の中で、いつもとは違う日常での安心安全を常に考えていかなければなりません。

私たちには、地域社会におけるセーフティネットを構成する社会資源として多様化・複雑化する生活課題、福祉需要への積極的な対応も求められていますが、他方では恒常的な福祉人材の確保難に苦慮している現実もあり、高齢者、障害者、児童、入所型、通所型、在宅福祉、相談事業を展開しているみつみ福祉会の今後の方向性を、事業それぞれの課題を精査しながら、今年度中に明確にしていまいります。

また、今後の取り組みについて、既存の取り組みや、今後の取り組みとなるものを今後の方向性に照らしながら推進してまいります。ご利用者の人権擁護の取り組みについては、法人の事業推進・実践の要と認識しており、法人理念である「共に生きる」のバックボーンとして職員一人一人に浸透させてまいります。

このように令和3年度も、新型コロナウイルスの感染防止に努めながら、同時に、ご利用者の最善の利益と、法人の経営の健全化を図りつつ、今後のみつみ福祉会の方向性を明確にする節目の年度とすることをお誓い申し上げて、私のご挨拶とさせていただきます。どうかよろしくお願い申し上げます。

1 人権の尊重

みつみ福祉会の理念は、国籍、性別、年齢に関わりなくすべての人々が社会の一員として支え合い、誰もが生きがいを持ち幸せを実感できる社会の実現を目指すとしています。私たちは、ご利用者の自己決定と選択を尊重し、その権利擁護を実現するとともに、個人の尊厳に配慮した、良質で安心・安全なサービスの提供に努めます。また、不適切な支援のない、風通しのよい職場づくりを通して、虐待の根絶と身体拘束ゼロに向けた取り組みを、法人を挙げて着実に進めます

- (1) 当事者意識を持って参加する虐待防止研修を開催します
- (2) チェックリストの要因分析を不適切支援や虐待防止に活用します
- (3) 事業所立入チェックを実施し、不適切な支援防止や虐待防止をすすめるとともに安心安全なサービス提供につながるよう努めます
- (4) 認知症や強度行動障害の理解と支援に関する研修を実施します

2 事業推進と中長期計画の策定

(組織改革の推進とガバナンスの強化)

ここ数年、福祉人材の確保が困難な状況が続く中、各事業拠点において効率的に事業展開が出来るような仕組みを構築することで、令和3年度以降のみつみ福祉会の事業の方向性を明確にし、中長期計画を策定します。

- (1) コンプライアンス(法令等遵守)を徹底します
- (2) 効率的な事業運営への見直しを行います
- (3) 令和3年度以降の中長期計画を策定します
- (4) 高齢・障害・保育・相談各部門間の連携を図ります

3 サービスの質の向上と職員の質の向上

継続的にサービスの質の向上に向けた取り組みを行い、同時にサービスの担い手である職員の質の向上を推進します。また、これらを実現するための体制・仕組みを検証します。第三者評価についても、これまで同様に積極的に受審し、評価結果を踏まえて福祉サービスの質の向上に努めます。

4 将来に向けての健全な財務活動

「今後のみつみの福祉の方向性」について、昨年来より方針としている中長期的な資金計画を具体的に示すことで明確にします。また、コロナ禍でその必要性を痛感した業務改善を行います。

- (1) 中長期施設整備計画の立案を具体的に示します
- (2) 在宅での対面会議のための「テレビ会議」を推進します
- (3) 業務改善を徹底します

5 積極的な地域貢献

地域の福祉ニーズを踏まえつつ、法人の有する専門性やノウハウ、地域の関係者とのネットワークを活かしながら、行政、社会福祉協議会、市民団体等と連携し、新型コロナウイルスの感染防止に努めながら地域貢献活動を実施します。

- (1) 大規模法人として、他法人の先駆的取り組みを行います
- (2) 行事の開催や環境美化活動、防犯活動など、地域住民の参加や協働の場の創出に努めます
- (3) 各種事業を通して専門性を発揮し、「相談活動」や「実習生の受入」などの地域貢献活動に努めます
- (4) みつみ福祉会のPRとともに、感謝の意を込めた映画会は、新型コロナウイルスの感染状況をみながら実施を検討します

6 人材の確保・定着・育成

引き続き各関係機関が実施される就職説明会と独自の相談会を行いながら、人材の確保に向けた取組を積極的に行います。また、オンライン研修等、新たな研修機会の提供による関係機関主催の資質向上研修にも参加を呼びかけ、職員個々の専門性と質の向上と各事業所、法人のサービスの質の向上を目指します。

一方で、働き方改革関連法によって改革を求められる内容については、引き続き適正な労務管理と充実した福利厚生により職員が働きやすい環境を整えます。さらに、今後の法人の方向性に照らし合わせた人事計画を検討してまいります。

- (1) 積極的な人材の確保と定着・育成活動を展開します
- (2) 新たな研修機会の提供(オンライン研修等の活用)を図ります
- (3) 働き方改革を推進します
- (4) 今後の法人の方向性に照らし合わせた人事計画を検討します
- (5) 外国人介護技能実習生の受入についての検討を継続します

各施設のトピックス

おがわの里

現在、新型コロナウイルス感染症予防の観点により地域へ出かけられない事もあり、今期は職員とご利用者の方で協力して鳥居を作成し、玄関ホールに「おがわ神社」を設営しました。正月の間、ご利用者の方が自由に職員と一緒に参拝できるようにしました。また、神社横には、手作りのおみくじとお守りも設置し、ご利用者の方は思い思いにおみくじを引いたり、お守りを持ち帰られ、年初めの行事を楽しまれました。



ききょうの杜

ききょうの杜 就労継続支援B型事業では、ご利用者個々の能力に合わせ、内職作業、施設外清掃業務、焼き菓子の生産・販売活動などを提供し、仲間と働くことにより生きがいを感じ就労意欲の向上につながる「共に生きる」支援を展開しています。



春日育成苑

昨年の1年間は新型コロナウイルス感染症の影響からご利用者の生活も大きく変わりました。

外出することが難しい中で、施設内では感染予防対策の徹底を行いながら、余暇や食事サービスを中心の活動を提供し、ご利用者に楽しく、明るく、安心した生活を送って頂ける様に努めました。

新年を迎え、「今年も元気で健やかに楽しい日々がおくれますように」と願いを込めて、1月1日に近隣の春日神社、阿陀岡神社へ初詣に出かけました。少人数に分かれ、すべてのご利用者に参拝していただきました。各神社では力いっぱい本坪鈴（ほんつぼすず）をならし「ドライブに行きたい」「おいしいご飯がたべたい」「みんなと仲良くしたい」等ご利用者それぞれの思いを祈願されました。



春日学園

新型コロナウイルスの影響で、大きな行事がなかなか行えていない中、12月には学園のピックアップイベントであるクリスマス会を行いました。皆で歌を歌ったり、ダンスをしたり、モノマネをしたり、子どもたちも職員も全力で取り組み、とても盛り上がりました。当日までに練習を積み重ね、緊張しながらではありますが、皆の前で懸命に披露する事ができました。25日の朝には枕元にプレゼントも届きとても嬉しそうに袋を開けておられました。

わかばこども園

コロナ禍の思い出作り

コロナ禍で迎える春。年長児にとっては卒園、就学を迎える大切な節目の春になります。どんな時も変わらずに遊び、笑い泣き怒り、食べ眠り、日々成長を見せてくれる子ども達。安全である事を絶対的な前提とする園生活の中で、いかに平常の活動を維持し例年の行事を開催するか、そして今だからこそ出来る事は何か…。子ども時代の一つ一つの経験が未来の糧になる事を信じ、皆で考え工夫し活動しております。2月の中旬、寒さが緩むのを待ちきれず散歩に出掛けた年長組。行先は3km以上離れた市ノ谷公園。寒空の下、皆で食べた給食のスコッチエッグは格別な美味しさでした♪ 素敵な思い出がまた一つ増えました。



認定こども園みつみ

こおりのうえ、あるけた!!

年始の大寒波到来でピオトープ(人工池)が凍り、その上を歩けるほどでした。「氷の上を歩けた!」「すごーい!」「この氷、なかなか割れへんで。」と大興奮!「メダカさん死んでないかな…」と心配する子も。(暖かい日にはちゃんと元気に泳いでいました。)
「氷、作ってみたい!」「卵のパックで作ったら面白い形ができそう!」「たこ焼きにしようっと!」と色々な容器で試し、みんなで『こおりのじっけん』と言って毎日調べて楽しんでいました。たこ焼きの鉄板やフライパンなどが一番よく凍ることを発見し、「鉄でできているのがよく凍るな〜」「牛乳パックはちょっと凍りにくい!」と気が付いたことを話す子もいました。温度の違いに気づくと「今日はマイナス3度やった。」「今日は1度やった。」と調べて登園し、「マイナスの日はよく氷ができるな。」「マイナスやないとあかんで。」と小学校の理科の勉強をしているような会話です!



兵庫サポートセンター グループホームみつみ

(新型コロナウイルス感染防止対策)

新型コロナウイルスへの感染対策として、各グループホームでは食席の配置を変更したり、食事時間を2班にわたるなどの対策を行っております。リビングには飛沫防止のためパーティションを設置。既存の机に合うよう、職員が手作りし、すべてのホームに設置しました。リビングには加湿空気清浄器を設置して常時換気も行ない、感染対策を講じております。一日も早い新型コロナウイルスの終息を願っております。



各施設のトピックス

養護老人ホーム 三愛荘

今年は124年ぶりに2月2日が節分となりました。養護老人ホームでも節分祭を行いました。無病息災、新型コロナウイルスの1日も早い終息を願いながら豆まきを行いました。突然の鬼の登場に驚かれる方、笑顔の方、真剣に鬼に豆を投げておられる方など、さまざまな表情を窺うことができご利用者、職員ともに楽しい節分際となりました。



特別養護老人ホーム 三愛荘

新型コロナウイルスの感染予防を事業所内外で講じながら、ご利用者サービス向上につながるように全職員が一丸となり頑張っております。そのような中で令和3年になり、各種の事業所内での行事を開催しております。なお、新型コロナウイルス感染予防対策補助金で購入した空気清浄機・新年会・節分行事等の様子を掲載しております。

ケアハウス とだ 認知症高齢者グループホームとだ

今年度、台風については近畿地方に上陸することなくほつとしております。台風シーズン中に避難することなく過ごしたのは数年ぶりとなりました。

台風以上に新型コロナウイルスによる感染が猛威を振るい、外出や面会も満足にできない一年でしたが日々変わる状況の合間を縫って野外でお弁当を召し上がっていただく催しや、紅葉ドライブ、初詣など感染症に留意し外出を行いました。新型コロナ感染症の一日も早い終息を願っております。



京都サポートセンター

新型コロナウイルス感染症により外出することがままならない日々が続いております。日々ご利用者の皆様は感染対策を講じ、活動や余暇を過ごしておられます。新しい年を迎え事業所近くの神社に初詣へ行きました。皆さん手を合わせ思い思いの願いをされていました。門松も職員が作成し飾り付けを行い、玄関に飾らしていただきました。新型コロナウイルスの一日でも早い終息をお祈りします。

各施設のトピックス

サポートハウスけいあい

令和3年1月17日(日)

サポートハウスけいあいにて新年祝賀会を開催いたしました。例年この祝賀会には余興ボランティアの方にお越しいただいておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止にて今年では会食とさせて頂きました。それでもご利用者の皆様からは「手作りのお弁当で美味しかったよ」と喜んでいただきました。



小規模多機能 おとなせ

令和2年度、おとなせではSTAY HOMEで行えられるレクリエーションや園内行事を検討し、取り組んできました。マスク作りをご利用者の皆様と作成したり、出来た品物をお配りさせて頂いたり、皆様とスイカ割りをしたりと色々楽しんで頂ける事を考えてきました。

三愛荘のホームページ内に「おとなせ」のページを新たに作成しましたので、ご覧頂ければ嬉しく思います。不定期ですがブログもアップしておりますので「おとなせ」での日常をどうぞご覧下さい。



みつみ学苑

みつみ学苑では、今年度キッチンカーを整備し丹波市内の企業や各施設に「たいやき販売」に行かせて頂いています。味は定番のあんことカスタードクリーム！春からは季節限定のメニューを取り揃えて販売をする予定です。今は新型コロナウイルスの流行でご利用者の参加を見合わせていますが、いずれは販路を広げてご利用者と共にたいやきをお届けいたします。地域との繋がりを大切に、今日もキッチンカーは走ります。

兵庫県地域生活定着支援センター「ウイズ」

平成22年7月1日開設以来、早や10年が経過しました。令和2年度は、「コロナ禍」の影響にて支援対象者との直接面接にも支障をきたすこともあり大変な1年でした。

当事業も、国の方針により令和3年度から、事業拡大(刑務所等を出所する対象者への『出口支援』+被疑者・被告人となった対象者への『入口支援』)が予定されることから、職員の増員も見込まれます。対象者への支援が円滑に取り組みられるよう関係機関と連携・協力を図り、より一層職員が丸となり取り組んで参ります。



令和元年度 みつみ福祉会後援会活動協賛事業所 (順不同)

業 者 名	業 者 名
丹波製麺所	荒川商事(株)
(株)ティー・ユー・ティー	(株)前原
(株)横谷モーターズ	京都北都信用金庫 岡ノ町支店
(有)エース健康食品	藤原モーターズ
山南電化サービス	京滋ヤクルト販売(株)
SE洗機(澤野令行)	日清医療食品(株)
篠川畳店	マンマシン(株)
JA丹波ひかみ	(株)伊藤・梅原建築設計事務所
大喜自動車工業(株)	(株)コーシン
(株)中庄本店	(株)柏原工務店
安田技工	(株)アキタ薬局
(株)東兵庫魚菜	(株)中川工務店
(株)カマタニ	村上商事
(株)ヒロヒューマ	(株)ヨネダ
(株)光洋・ディスプレイ	(株)石坪
株式会社杉本設備	黒庄薬局
井本自動車	(有)小笠原米穀
(株)関西旅行社	山下青果
電化ランドおおつき	(株)こじま
村上廣治商店	北半
(株)みどり防災	(有)福知山フレッシュフーズ
(株)吉住工務店	伊豆冷凍食品(株)
伊丹産業(株)	(有)高木精肉店
芦田石油	河田牛乳店
(株)森田工務店	(株)高見組
谷川設計事務所	(株)山寅組
前田食品(株)	(有)サントエイ

あとかき

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種がいよいよ始まります。この新型コロナの特効薬がまだない中、発症を抑えたり重症化を防ぐ効果が期待されています。ワクチン接種が広域的に早く行われることで、感染が収束に向い、今までの日常に近づくことを願い、気を緩ませず感染予防を行い日々の生活を心掛けていきましょう。

みつみ福祉会情報誌

フォーミー・トゥーミー vol.41
2021.4月発行

発行所：社会福祉法人 みつみ福祉会

発行人：吉見 直人

〒669-4132

兵庫県丹波市春日町野村 65-1 番地

TEL 0795-75-0314

FAX 0795-75-1694

URL <http://www.mitsumi.or.jp>



掲載した写真等は、個人情報保護法により、ご本人、ご家族のご理解の上使用しております。